

らい 来ぶらり 54

大学図書館ホームページ公開中!!

大学図書館ではホームページを作成し、昨年11月からインターネットに試験的公開をしていましたが、今年度より本稼働を開始しました。これはインターネットのWWWを利用したもので、図書館案内、キャンパス案内と資料検索サービスです。図書館案内は大学図書館と各学部図書室、そして女子短期大学図書館を、キャンパス案内は、付置機関等の案内、それに本部棟ほかの施設等を、さらに八幡平、光徳小屋等のキャンパス外の施設までも、文字データに加えイメージデータを多く取り入れたビジュアルな案内となっています。また、米
国議会図書館や全国の大学図書館のOPAC一覧サーバ等とも数多くリンクしています。資料検索＝OPACシステムは1995年9月から運用していますが、これに加えWWWを利用したOPACシステムも試験運用から本稼働を始めました。これによって検索コマンドを知らなくても簡単に資料検索ができるようになりました。

これらはキャンパス・ネットワーク（インターネット）に接続されているパソコン、またはワークステーションから利用できますので、どうぞご利用ください。

理学部数学科図書利用案内

○大学図書館ホームページ

理学部物理・化学科図書利用案内

URL <http://www.glim.gakushuin.ac.jp/>

女子短期大学図書館利用案内

※大学のホームページからもアクセス出来ます。

提供時間 24時間

(総務課電算係)

○資料検索 (GLIM/OPAC) システム

便利な1. URL <http://www.glim.gakushuin.ac.jp/ilis/>

(viewerはNetscapeの利用を推奨します。)

2. URL <telnet://glim-ir.gakushuin.ac.jp>

接続方法 login: opac or glim / password: (send CR)

入力方式 誘導型、コマンド型

漢字コード EUC, S-JIS, New-JIS7, Old-JIS7, New-JIS8, Old-JIS8

提供時間 8:00-23:30

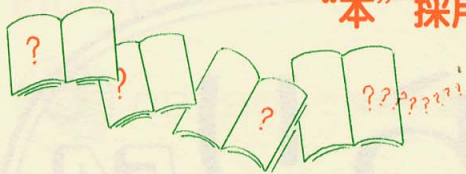
提供DB 和・洋図書目録情報 (大学・女子短大所蔵) 約30万所蔵

和・洋逐次刊行物所蔵情報 (大学所蔵) 約1万6千タイトル

問い合わせ先: 大学図書館電算室 (内線2614)

担当: 中村丈夫 (e-mail: Takeo.Nakamura@gakushuin.ac.jp)

“本”採用 — 選書委員会から



選書委員5名が、書いてきた「選書票」をテーブルの上に並べる。

「『岩波生物学辞典』の第4版が出たんだ」「語学辞典は、できるだけ買いたしよう」「これは、先生が寄贈してくださったから……」「塩野七生の本をそろえたいので選んでみた」「法学や経済の本は、法経図書センターの開架室で見られるから、少し絞りましょうか?」「これは、テーマが専門的すぎるからやめておきませんか?」「図書館にぜひ備えつけたいけれど、予算がどうかしら。保留にしましょう。」

こんな会話をしながら、学習や研究、あるいはサークル活動などの参考になりそうな本を、月に1~2回の委員会で選んでいる。

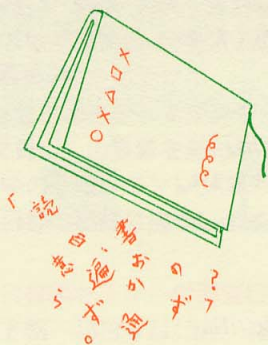
現物で選ぶのが一番良い方法であると考えるが、主に、図書の情報誌から選んでいる。情報誌の情報と多少の経験をもとに選ぶのであるが、内容や記述のしかたが思っていたのと違っていることがたまにある。本は、いろいろな利用のされ方があるからと許してもらえるであろうか。

図書館の書架には、選書委員会で選んだ本のほか、先生方が選んだ本、学生希望で購入した本、寄贈された本が並ぶ。学生希望の本は、早く利用できるようにと、選書委員会を通らず、責任者の決裁で購入の可否を決める。採用の基準は、よりゆるやかで、選書委員会では見送る小説も購入する。

学生希望の本の中には、職員がすでに選んでいるものと重なることがある。学生の利用を願って選書している者にとって、うれしい一瞬である。

(受入係 久保田安子)

図書館「好感触」

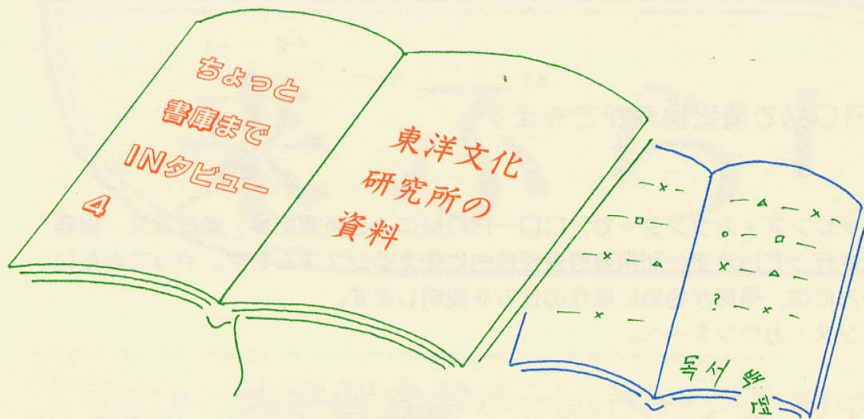


マイナーチェンジをして新しくなった図書館はどうでしょうか? どこがどのように変わったかと言うと、現在の第1開架室(図書館正面右側)しかなかった開架室がもう一つ増えたことである。また、旧開架室にあった雑誌コーナーが雑誌室として独立立ちをしたことだ。しかし忘れていけないことは、暗くて、多少じめじめ? していた図書館が、明るい色の壁とジュータンで、前よりきれいになったことだ。

学生の会話の中にも、「前の図書館は暗いし、イメージ悪かったけど、今の図書館は明るくなったわね。」とあるように、利用者も、「好感触」を得ているようだ。

「好感触」を証明する数字もある。平成6年度の入館者数が約22万6千人だったのに、平成7年度は、約27万8千人と、約5万人も増えた。また、貸出冊数をみても、平成6年度が約2万6千冊だったのに、平成7年度は、約3万3千冊と、約7千冊も多くなった。この数字をみれば、かなりの利用者が、図書館に来て、本を借りていることになる。イメージアップした図書館にほとんどの利用者が「好感触」のようであり、職員にとってこんなにうれしいことはない。来年度以降機械貸出(一部資料を除く)も始まり、もつと「好感触」な図書館になりますので、乞う、ご期待!

(閲覧係 伊藤修)



編集委員：東洋文化研究所では、アジアのどのような国々の資料を中心に集めていますか？

東洋文化研究所：アジア諸国・諸民族の文化・歴史・政治・経済に関する資料及び研究情報を収集していますが、なかでも朝鮮関係の資料を中心に集めています。

編：例えば、どのような資料を利用できますか。珍しい資料などありましたら、ご紹介いただけませんか？

東：一般的な資料のほか、朝鮮研究に役立つ基本資料として、1950年代から当研究所が刊行してきた『李朝実録』（全56冊）と、『三国史記』などを含む『学東叢書』は、研究者にとって貴重なものと思われます。このほか、友邦協会・中央日韓協会が当研究所に寄託している「友邦文庫」は、ほとんどすべてが貴重なものです。

編：閲覧・貸出にはどのような手続きが必要ですか？

東：資料の閲覧については、本学学生及び学外者の場合、「閲覧票」を必要とします（閲覧票の発行には、本学学生は学生証を、学外者は所属図書館長あるいは本学教職員の紹介状を必要とします）。閲覧者は、閲覧しようとする資

料名を「閲覧台帳」に記入して係員に請求します。閲覧には閲覧室を利用します。貸出については、学習院の教職員・研究員・客員研究員・学生に限り、3冊までです。貸出期間については、教職員・研究員・客員研究員は6か月、学生は2週間です。なお、雑誌及び「友邦文庫」の貸出はできません。また、閲覧・貸出のほか複写もできますが、資料の状態によっては許可されない場合もあります。

編：いま、力を入れているコレクションなどありますか？

東：現在、『民国叢書』を購入中です。なお、当研究所では、研究者及び学生向けのレファレンス・ルームの設置を計画しています。将来、東洋文化に関する雑誌・辞書及び大型の叢書などを購入して、そこに置く予定です。

編：最後に何か一言……

東：資料を置く場所が手狭になってきたのが、悩みの種です……。

編：ありがとうございました。

독서 學問이 먼 뜻이 된다

おしらせ



CD-ROMで情報検索ができます

大学図書館2階レファレンス・カウンターで、CD-ROMによる新聞記事、雑誌論文、図書情報の検索サービスを行っています。利用者自身が自由に使えるシステムです。やってみたいが自信がないという方には、係員が始めに操作の仕方を説明します。申し込みはレファレンス・カウンターへ。



☆利用時間

平日 9:30~11:30
12:30~16:30
土曜日 9:30~12:00

- 夏休み長期貸出が始まります。

取扱期間 7月5日(金)~9月14日(土)

返却期限 9月21日(土)以降(貸出日によって異なります)

- 夏休みも図書館は開いています。

7月22日(月)から9月14日(土)まで、次のとおり利用できます。

平日 9:00~16:30

土曜日 休館(ただし9月7日・14日は12:00まで開館)

*3階閲覧室は7月22日(月)から9月5日(木)まで閉室します。

- 「論文貸出」の登録受付中

卒論・ゼミ論のテーマが決まった4年生を対象に、通常貸出とは別枠で館外貸出をおこなう「論文貸出」の登録を受付中です。ご希望の方は1階カウンターで手続きをしてください。

- 夏休み中の2階レファレンス・カウンターの開室について

開室日程を事前に掲示します。利用の際にはご確認のうえ来館してください。

📖 大学図書館セミナーの開催日程

第2回 10月5日(土) 13:30~15:30

電子メディアによる文献の探し方—CD-ROM、オンライン・データベース活用法

第3回 11月30日(土) 13:30~15:30

目録・辞典・事典—レファレンス・ブックの使い方

◎会場：大学図書館3階第3閲覧室 ◎会費：100円(資料代)

FukuGAMI
福紙(福紙) 5巻
1本の茎が
1本の棒と登って行く
棒の先には夏の空
私もあんまり登って行きたい
「あまがら」 星野富弘

来ふらり No.54 1996年7月1日発行

発行責任者：森田道也 編集委員：富田正貴 石井博幸

学習院大学図書館 〒171 東京都豊島区目白1-5-1

☎03(3986)0221